

第75集 目次、はじめに

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2022-06-16 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/2297/00066472

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0 International License.



研究紀要

第75集

目次

はじめに	盛一 純平	
研究概要 全体論	中山 典子	2

Society5.0に向けた人材育成

— 多様性をいかす汎用的能力の育成 —

実践事例

1年	和田 紀子・長谷川勝浩・中川 佑紀 (生活科) (算数科) (図画工作科)	14
2年	出嶋志津子・余川 紀子・本多 春奈 (体育科) (道徳科) (音楽科)	27
3年	小林 優毅・中山 典子・稲垣 宏樹・宮崎 雅行 (図画工作科) (国語科) (体育科) (理科)	39
4年	中江 軫・岡本 光司・山口 友美・福田 晃・森田健太郎 (社会科) (算数科) (算数科) (総合・情報教育) (理科)	55
5年	田中 朋子・横川 竜也・中前 裕佳・山岸 哲学 (家庭科) (理科) (体育科) (社会科)	71
6年	井南 亮佑・乗富 智子・清水 義之・徳田 典子 (社会科) (外国語科) (国語科) (音楽科)	85

研究成果		101
おわりに	松井知佳子	

令和4年(2022年)3月

金沢大学人間社会学域学校教育学類附属小学校

はじめに

今年度もコロナ禍の中での学校教育となりました。皆様におかれましてもさまざまな工夫やご苦勞を重ねながら教育活動を行っていることと存じます。

本校におきましても、新しい生活様式も通常の生活になりつつ、この中で効果を上げるより良い教育方法を、また GIGA スクール構想による教育の ICT 化も急速にすすむ中での新しい教育観のもと模索しながら研究を進めてまいりました。

この目まぐるしく進化する教育環境の中で、本校は昨年度から附属学校園共通主題「Society5.0 を豊かに生きる資質・能力の育成」のもと多様性を生かす汎用的能力の育成をテーマにコミュニケーション力を主眼に置き取り組んできました。今後ますます多様化する社会では子どもたちに新しい時代に求められる資質・能力が必要になってきます。その最も大切なものの一つとしてコミュニケーション力があると考えています。従来为学校研究では教科の枠組で取り組むことが多くありましたが、本研究ではコミュニケーション力を教科の枠や授業場面にとらわれることなく社会生活を行う上で身に付けておきたい能力と定義した汎用的な力として身に付けさせていこうと思います。

本研究では、コミュニケーション力に関する評価をデータとして蓄積、分析を行い教科横断で研究実践を進めるかたわら本校教育研究プラットフォーム「#We CREATE」やオンライン教育研究発表会で多くの方々からの知見やご意見を取り入れ、より幅広く研究成果に汎用性がもてるようにしてきました。とりわけ教育研究発表会には全国からの多くの方々の参加をいただき、多様な視点からの貴重なご意見を本研究に生かすことができました。参加いただきました皆様にはこの場を借りて御礼申し上げます。

最後にいつも本校の研究を支えていただいている多くの皆様に心より感謝申し上げ、今後とも変わらぬご支援ご教示を賜りますようお願いするとともに、一時もはやくコロナ禍の収束をお祈り申し上げまして巻頭の言葉といたします。

令和4年3月

金沢大学人間社会学域学校教育学類附属小学校

校長 盛一 純平